

# 令和5年度 林業普及週間現地情報 (10/16-10/20)

森林管理課

## イヌマキ製材 (宮古林業研究会)

10月20日 (金)

10月16日(月)に、宮古木工芸においてイヌマキを製材するということがだったので、宮古林業研究会のメンバーと一緒に見学を行った。

今回製材したイヌマキは、宮古森林組合の倉庫に保管されていた材で、農林中央金庫主催の国産材利用拡大活動の一環として、11月14日に宮古島市で行われる植樹・木育の際に、木育として地域の子供たちのイス造り体験の材料として使用される予定である。

直径15cm程度の丸太でも、曲がりや節により36ミリ角の材が1本しか確保できない現状を、宮古木工芸の与儀氏より説明を受け、枝打ち等の保育の重要性を改めて認識させられた。この状況を、林業研究会のメンバーと共有し、より歩留まりの良い丸太を生産できるよう、適切な管理指導を行っていききたい。



イヌマキ



製材されたイヌマキ



節が材の内部まで入っている様子